



あだいに

114号

令和7年5月25日

編集発行：男鹿潟上南秋医師会 <http://oknmed.jp>

〒010-0101 秋田県潟上市天王字追分西4-30-E ☎(018)872-1022 (FAX)(018)872-1021



目次

特集「昭和百年」

- ・昭和回想 齊藤朋紀 … 2
- ・盛り上がらない昭和百年に思うこと 三浦一樹 … 3
- ・昭和100年って 対馬孝義 … 4
- ・パープル派の昭和女 吉成ひろ子 … 5
- ・～日本の100年と歯科界の100年～ 武蔵哲貞 … 6
- ・昭和百年 東 紘一郎 … 7
- ・戦後80年 肥田野文夫 … 8
- ・頭の中は子供のまま ～ I'm younger than that now 齊藤 崇 … 9
- ・イエローストーン公園のオオカミ100年 斎藤晴樹 … 10
- ・グリーンランドでシロクマを捕獲する 一令利に記す平成の思い出 妹尾春樹 … 11
- ・潮目がかかわるとき 佐々木康雄 … 13
- ・たはぶれせむとや 小林 顕 … 14
- ・昭和百年、いつの間に 田村俊子 … 15

- 会長レター㉔ 令和はどんな時代になるのでしょうか 佐々木範明 … 16
- 理事会 … 17
- 生涯教育講座 … 17
 - 下斗米孝之 先生／後藤 隆 先生
 - 千葉剛史 先生／千葉貴人 先生
- 新入会員 … 面川 歩／齊藤礼次郎 … 21
- 私のおすすめ 佐々木康雄 … 23
- ワンポイントアドバイス㉑ … 24
 - 菅原佑里 先生／和知 光 先生
- ワンポイントアドバイス㉒ … 25
 - 小玉尚伸 先生
- 2000年の卒業旅行 秋元正年 … 26
- 飛行機 佐藤浩和 … 27
- みんな嘘の中で暮らしている 大窪天三幸 … 28
- 今日の診察室から㉓ 加澤隆康 … 29
- ナイトキャップ … 30
- 編集後記 … 31
- 表紙説明 … 32

特集

「昭和百年」



1926年12月25日に大正が昭和に改元されて百年。始めた戦争に敗れるや手のひら返しの民主主義、東京五輪と大阪万博の高度経済成長を経て昭和は64年まで。バブル崩壊の平成、新型コロナと特殊詐欺、女性混乱、生成AIの令和に平成生まれの医師続々…。

1月就任のトランプ大統領周辺はIT企業のボスだらけだった。片や昭和レトロを懐かしむ日本。DX推進の夏ミカン顔大臣が「磁気ディスクなど使っているから！」と昔わめいたが皆さんデジタルにお疲れ。元号がない国ではありえない「昭和百年」を語りましょう。



昭和回想

まじょうめ眼科クリニック（五城目町）

齊藤朋紀

私は昭和45年、鷹巣町の生まれである。昭和生まれの先輩方がまだまだ健在で診療されているが、平成生まれの先生達も大

分活躍されているのを見ると、自分もそろそろロートルにカテゴライズされるのかなと思うこの頃である。

昭和といえば、お札が1万円札も5千円札も聖徳太子の肖像という、今では（？）の時代であった。5千円出して買物したら、お釣りが1万数千円返ってくるという困った事象が全国で多発した。客が出した5千円を1万円と誤認し、自分が返すつもり5千円を間違えて1万円札を出すことで成立する。なんとも始末に負えない話だが、私の生まれる前は千円札も聖徳太子（トリプル！）という発狂しそうな時期もあったというから笑えない。

日本海中部地震も衝撃的であった。強震と津波で多数の死者が出た。自分は中学校で被災し、皆と逃げ出した校庭があちこち裂けて、幅3メートル深さ5メートル位の地割れに取り囲まれた。幸い誰も割れ目に落ちなかったが、30分後に余震でピタッと閉まったのを見て尚更ゾッとしたのを覚えている。因みに、秋田県に被害が集中したので当初秋田沖地震と報道され

ていたが、山形選出の議員の横車で名称が変わったらしい（でも日本海中部なら新潟だよな？とか変な考察も頭をよぎるが）。

昭和と令和で一番変わったのは国鉄とJRかと思う。旧国鉄は国労という労働組合が異常に強くて、就業態度も悪くしょっちゅうストライキを打っていた。4時には仕事を上がり一風呂浴びてという感じで、全部ではないだろうが大方そういうイメージで、国民に呆れられていた。自分も高校受験の前週にストの予告が通告されて、列車が止まったらどうするか、と、皆不安になった。幸いストは回避



五城目出身の第3回芥川賞候補作家、矢田津世子の未発表作品が発行された（五城館五城目町）

されたが。公共交通なのに要らぬストレスを社会にかけていた。ある駅の改札では、若い駅員に、私の切符の出し方が気に入らなかったのか、襟首を掴まれ、「おいお前、ちゃんとよこせ」と凄まじれた。帽子を目深に被り、睥睨する様子は王、もしくはチンピラという有様だった。客相手という発想は1ミリもない。というわけで、中曽根

行革でJRに変わっても、平成の車掌のお辞儀もしばらくはやつついで「なんで俺が頭下げんの？」という感じであった。まあ、こちらも大して変化は期待していなかったのだが。

ところが昨年、その印象が変わる出来事があった。学会参加で、東京駅からのぞみを利用する機会があった。目的地までの乗り換えについて、若い駅員に質問したのだが、彼は丁寧に説明してくれて、こちらが「ありがとう」というと、「お気をつけて行って下さい」と笑顔で送ってくれた。私はびっくりし

てその駅員さんの顔をじっと見つめてしまった。彼の方がこれに驚いた様子だった（なんか変なオッサンだなと思ったのだろ

う）。古い人が代謝されて、良い空気が醸成されつつあると信じた。



盛り上がる 昭和百年に思うこと

藤原記念病院（潟上市）

三浦一樹

今年最初に「百年」という言

葉を目にしたのは「昭和百年」ではなく、1月に図書館の本棚で見た『新潮』2月号表紙の「特集 生誕一〇〇周年 よみがえる三島由紀夫」であった。高校の時に『海と夕焼』という小品の美しさに魅せられて憧れた。しかし大学に入った昭和45年、70

年安保闘争の年の「黒い」クーデター擬きの行動と自刃には幻滅したことを思い出す。その三島が今よみがえる？「昭和百年」のインパクトは三島由紀夫に劣るのか？

「昭和百年」なのに祝祭ムードが全くない、と思ったら今年

は数えの百年で、政府企画の昭和百年行事は満百年の来年だそう。それにしても、何か盛り上がりがない。内閣官房「昭和100年」関連施策推進室から「激動と復興の昭和の時代を顧み、国の将来に思いを致す機会となり、わが国の新たな平和と繁栄の出発点になるものと期待する」とした施策発表も今年1月末にようやくという遅さ

だ。この施策は「三島生誕百周年記念」程にも認知されていない。

い。

1968年の明治百年記念事業はその数年前から周到に準備され、政府主導の記念式典があり記念行事や建造物も残された。「明治時代を称え明治に学ぶ」という姿勢が明確だったようだ。しかし此度は、昭和を過ぎた人の郷愁はともかくも、国民が挙つて共有できるものがよく見えない。逆に「昭和」という年号に先のあの戦争を思い出させられ忌避感を抱く人々も多いかもしれない。あるいは、平成以降に生まれたデジタルネイティブやZ世代と呼ばれる人々は昭和に特別の感慨を持っていない可能性もある。それどころか、戦後生まれの団塊世代に対しては、高度成長期にはいい思いをし、長く仕事を占有し月給をもらい退職金までもらったのに、老齢になったら今度は後期高齢者として自分たちが面倒を背負い込まなければならぬのか、と厄介でむしろ邪魔くさい存在のように感じているか



一日市神社例大祭と願人踊（5月5日 八郎潟駅前）

われた」は自分が意図しないのに何かが手元からなくなってしまうたかのような印象を与えるが、本来やるべきことをせずに過ごした30年ととらえるべきかもしれない。

昭和百年の節目の時にこの経済不況は世代を大きく分断してしまっている可能性がある。老人は老人で、あんなに一所懸命

に働いたのという不満もあるだろう。政府は昭和百年という大きな枠を示し世代間の不協和音をなくすための相互理解を醸す機会となることを祈念しているようだがはたしてどうだろうか。国を想う気持ちがあっても黒でも赤でも、暴力でないことだけを祈るのみだ。

昭和100年って

対馬耳鼻咽喉科医院（潟上市）

対馬 孝義

もしれない。景気が良ければ鷹揚になんでも受け入れることができるだろうが、バブル崩壊時に「失われた30年」の当事者として現役であった世代に対しては厳しいかもしれないのだ。

この「失われた」という言葉が「ロスト」の訳であるとするのはとんだ誤訳というものだろう。「ロスト」はたとえば「日」"lost"といえは「道に迷ってしまった」、であり本来行くべき道を間違えた意味である。「失

昭和100年と言われても、へえーという感想しかありません。明治100年は幼少のころ弘前の町内で出したねぶたに「明治100年記念」と書いてあったのをいまでもよく覚えていますが、なにせちっちゃかったもので、何かしらの行事があったのかどうかは、まったく覚えていません。大正100年はもっとひどいです。大正100年は

ちよつとした話題にも上がらなかったように思います。今から15年前は潟上に開業してまもないころだったので、そのことも影響していると思います。

昭和100年はどれくらいの人を意識しているでしょうか。何か記念の行事とかあるのでしょうか。先日テレビのコマーシャルでキューピーマヨネーズが販売100年と知り、かなり

の衝撃を受けました。創業者の方がマヨネーズを食べるアメリカ人を見て、その当時ひ弱だった日本人をアメリカ人のような体格になるようにということでマヨネーズを作ったそうです。僕の場合、高校生まではマヨネーズを食べる習慣があまりなく、大学入学で秋田に来てすぐに「秋田ではいろいろなものにマヨネーズをかけるんだなあ」と驚いた記憶があります。下宿の夕食にワラビが出たときに僕はわざわざ醤油で食べていたのですが、「対馬さん、ワラビにはマヨネーズをつけて食べるんだよ」と言われて鼻からワラビが出そうになりました。ただ、実際にワラビにマヨネーズをつけて食べてみると、意外においしくてそれからはずっとマヨネーズで食べています。以後マヨネーズを摂取することが多くなり、それに伴って入学当初57kgだった体重が、今では80kgになってしまいました。キューピーマヨネーズの創業者の願い

を僕は叶えたと思っています。

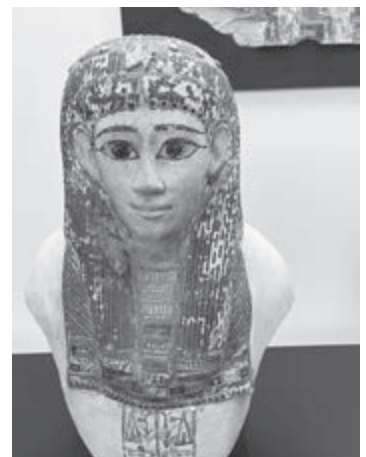
その他100周年を迎えるものを調べてみました。よく知られているところでは、中外製薬、雪印メグミルク、近畿大学、東邦大学がありました。身近なところでは秋田高校ラグビー部が昨年100周年を迎えたようです。テレビ番組では部員15人が集まらなくて、やっこの思い

で大会に出場できたことを伝えていました。こういうところにも秋田県の人口減少、少子化が影響しているように思います。

また個人的な感想ですが、ラグビーの人氣が落ちてきている感じがします。サッカーやバスケットは盛り上がりつつありますが、ノーザンブレッツは今一つ盛り上がりに欠けているように思います。ラ

グビー王国復活のため、高校ともども頑張ってます。ほしいです。

※キューピーマヨネーズの発売は大正14年、秋田高校ラグビー部創部は大正13年ということで、昭和100年とは全く関係ない話でした。



エジプトの美女（県立近代美術館の古代エジプト美術館展より）

パープル派の昭和女

藤原記念病院（潟上市）

吉成 ひろ子



昭和と女医のテーマをお題としていただきましたが、ほぼ昭和の終わりとともに学生生活を終えましたので、昭和の思い出イコール学生時代の思い出になります。今年で昭和100年ですが、そのうち64年が昭和だったのです。長い！

昭和の中でも特に後半部分しか体験していませんが、思うところいろいろなのが急激に変化していた時代でした。テレビが白黒からカラーになり、深夜ラジオがブームになり、レコードで音楽を聴くのが普通になりました。姉がいたので中学生のこ

ろから影響を受け、いわゆるフォークソング、そして対極のハードロックが全盛で、一生懸命聞いていました。同年代ならわかるでしょう。『Smoke On The Water』の前奏をみんなが弾けたこと、ツェッペリン派、クイーン派、パープル派等に分かれて語り合ったこと、レコードの貸し借り等々。レコードからカセットテープに録音するのに、雑音が入るとやり直したったこと、今のサブスク・ダウンロード世代には想像もつけない時代でした。それが50年

後には今の状況になっているなど、予想もできなかったです。

学園祭になるとピアノを弾ける女子に声がかかり、バンドでキーボードを任されたりしました。ギターの上手な男子は人氣がありましたね！ 今となっては懐かしい思い出です。

今の時代で本当に便利だと思うのが、ネットで検索すると過去映像が見られることです。1970～80年代のライブ映像を、今でも見ることが出来ます。観客の熱い歓声や入場のための大行列など、現代にも負け



Smoke On The Waterを
叫ぶキジバト

ないパワーがありました。逆に最近ではライブのチケットが売れ

ないような話も聞きますので、なんでも配信で見ることができるよう、映画だけでなく音楽も自宅で手軽に楽しむものになってきているのでしょうか。

そしてボーカロイド（歌声合成ソフト）が出現したあたりからデジタルサウンドがメインになり、今流行している曲を聞かされても耳がついていけないよ

うな…。賞味期限が短くなり、あつという間に流行して、あつという間に流行が終わってしまふ、その期間が短くなってきたような気がします。

以前何かで読んだのですが、秋田県医師会会長もロック少女だったとのこと、いつか機会があったら、一緒にパープルやりたいですね！



ちづ歯科クリニック



昭和100年を迎えて 日本の100年と歯科界の100年

ちづ歯科クリニック（八郎潟町）

武蔵 哲 貞

初めに、今回医師会報の「おだいじに」に寄稿の機会を与えて頂いた、佐々木康雄先生はじめ医師会の先生方に心より感謝申し上げます。

「昭和百年」というテーマを頂きましたので、日本の100年と歯科界の1000年を重ね合

わせ、その歩みを振り返ってみたいと思います。

昭和初期の日本は、戦前の混乱と戦中の苦難に見舞われ、戦後は焦土からの復興が国の大きな課題でした。経済復興とともに高度経済成長期を迎え、日本人の生活水準は飛躍的に向上し

ました。一方で歯科界においても、戦前戦後を通じて医療資源の不足や技術的な制約の中で、いかにして国民の口腔健康を守るかが大きな課題でした。

戦後の昭和30年代から40年代にかけて、日本人の食生活は大きく欧米化し、砂糖や加工食品の消費が急増しました。その影響で虫歯（う蝕）の罹患率は急激に高まり、「虫歯は国民病」と言われる時代が到来します。これに対し、学校歯科検診の制度化やフッ素の応用、歯科保健指導などが積極的に進められ、

予防歯科の重要性が広く認識されるようになりました。

平成時代に入ると、日本は少子高齢化社会へと突入し、歯科界も新たな課題に直面します。特に高齢者の口腔機能低下や、全身の健康との関連性が注目され、歯科医療の役割は「治療」から「健康寿命の延伸」へと大きくシフトしました。また、インプラントやデジタル技術の導入、CAD/CAMによるかぶせ物の製作、さらには訪問歯科診療や在宅医療への対応など、多様なニーズに応える体制が整

備されてきました。

一方、日本社会全体では、国際化やIT革命に伴い、人々の価値観やライフスタイルも多様化しました。健康や美に対する意識の高まりは、歯科界においても審美歯科や矯正歯科への関心を高め、新たな市場を生み出しました。さらに近年では、口

腔ケアが認知症予防や生活習慣病対策の一環として重要視され、歯科医療の社会的使命は一段と拡大してきました。

昭和100年を迎える今、日本は人口減少や医療資源の制約といった新たな課題に直面しています。歯科界もまた、地域医療との連携、多職種の協働、デ

ジタル技術のさらなる活用が求められる時代となりました。

私自身は1972年生まれの52歳ですので、昭和100年の中では約半分ぐらい生きています。1998年に歯科医師免許を取得しましたので、27年間歯科医師をやっております。

医療法人哲風会ちづ歯科クリ

ニックは2025年6月で20年となります。医院の名前は私の姉の名前が由来ですが、この変化の速い令和の時代にも、地域の方々が口腔の健康について迷うことが無いように「地図」としての役割を果たしていけるよう努力していきたいと思ひます。



昭和百年

藤原記念病院（潟上市）

東 紘一郎

昭和百年の間にあったことを思い起こしてみます。

アメリカ政府の役人が「日米間の最大の非関税障壁は日本語だ」といったのは、昭和の時代のことだったと思います。その後、日本の英語化は着々と進められ、役に立つ英語の教育が広められました。すなわち、今ま

では英語で書かれた知識を得るための英語教育だったのを、日本に來た英語話者とうまく会話できるための英語教育に変えられたということです。

小学生からの英語教育や大学の授業の英語化、いくつかの企業の社内公用語の英語化、英語で授業するインターナシヨナ

ル・スクールの増加など国を挙げての英語化が進めさせられています。いずれ、フィリピンのように小学校から（教科によって）英語で授業が行われるようになり、テレビにも英語の番組が増えてくれば、アメリカ人が日本で自由に経済活動に勤しむことができるような環境が整えられたということになるでしょう。

日本人の考えも、英語を公用語にするべきだという人が多数派になっている可能性もありますね。また、カナダでなく日本がアメリカの51番目の州になるべきだと考える人が過半数を占

めているかもしれません。日本語が日米間の非関税障壁でなくなる日は間近に迫っています。

昭和百年に至るまで保守と呼ばれる人々が行ってきた属国政治ですが、結末がこのような姿で終わってほしくないですね。

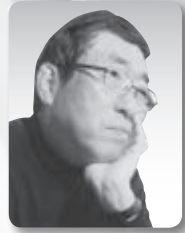


▶ハヤブサ頭のホルシ神像（同エジプト展）

戦後80年

杉山病院（潟上市）

肥田野 文 夫



ある本の書き出しで「若者は働きがいのない仕事と給料の安さ」から将来を絶望し、「高齢者は国の財政破綻」に日々おびえて暮らしている、とあり、世代間格差、意識の違いというか年寄りの戯言として聞いて頂きます。

親世代は太平洋戦争を乗り越えて生き残り、戦後食糧難に耐えて私たちを育ててくれました。戦後の戦勝国の利害と朝鮮特需など幸運（？）も重なり、団塊の世代はみんな必死に勉強し働いて、高度経済成長期を支えて今があります。過去30年は「失われた」と表現され、今も「私たちはどこで何をどう間違ったのか？」という問いがされ続けています。1990年前

後のバブル崩壊から現在までは長い夢から覚め続け、ようやく現実に戻された閉塞感が覆っています。

人類がずっと抱えていた問題、飢餓、疫病、戦争は「科学」の進歩によりかなりの程度克服され、途上国の栄養失調の子どもたちが強調されていても、世界の人口は爆発的に増えています（食べられるからです）、むしろ肥満が原因で亡くなる人の方が多くなり、衛生状況の改善により豚・鶏インフルエンザなどの危険性は煽られてはいても実際に蔓延はなく、だからコロナのような弱毒性の病原体に、ものすごく過剰に反応したのでしょうか。

戦争は各地で無くなりません

が、第二次大戦時のソビエトの2700万人からみれば暴力で亡くなる人は減少を辿っています。だから、私たちは人類が今までに経験したことのない穏やかな世界に暮らしていて、生活すべてが「便利」になって、食事はレンチンでよく、洗濯・乾燥も掃除も機械がやり、人は暇を持てあましてスマホで時間を潰しています。

先進国（？）は大変な人手不足で「移民」に頼るか排除かで議論がありますが、ほとんどの仕事はすぐにAIに替わられます。日本は非常に特殊で、中小企業が倒れないように補助金をばら撒いて町工場に代表される職人（プロジェクトXの定番）が国を支えた、「日本はまだま



エジプトの美女（古代エジプト展は撮影可）

だ大丈夫！」と最後の抵抗（希望）を続けていますが、中国やアメリカのようにあつという間に大量の失業者が発生します。雇用が失われていき103万の壁とか、給付金とか瑣末（失礼）なことを騒いでいる余裕はなく、1300兆円の借金の増加による円の信用の喪失、さらにいつかはわかりませんが国家財政破綻になります。冒頭の若年者・高齢者の分断は年金、医療、介護などの社会保障の大規模な削減以外解消の方法はありません。何でも国が面倒をみてくれる：の妄想の中でインフラの脆弱性は進んでいきます。道路に穴、新幹線の連結不良、ヘリコプターの墜落、すべて気づかないうちに劣化しています。

私の診断・面接能力はすでにAIに追い抜かれました。「AIさんはやさしい」とおっしゃる患者さんの声をたくさん聞きました。全世界で1割以下のエリート層、機械を維持するほんの一部の人、あとは「人間はい

らない」社会で「不用者」（私を含めおそらく8割位）とに分かれてしまい、壁で隔てられたスラムのような廃墟が連なる未

来を想像して慄然とします。近いうちに寿命が尽きるのはきつといいことなのでしょう。



昭和百年！ 頭の中は子供のまま

~ I'm younger than that now

藤原記念病院（潟上市）
地域医療人材教育研修センター

齊藤 崇

「ナッジ」とか「動機づけ」とかいう「きっかけ理論」の医学教育ワークショップの際に出た話だったが、「何かをする」ということに関して、「何」を「何時」「何処で」「どんなふうに」そして結局「するのか、しないのか」、その全てが自由だとすると、天才は別なのだろうが命令も依頼もないのに動き出す情熱を持ち合わせない自分のような凡夫は、結局何もしないまま無為に時は流れるのだそう

だ。ちょっと哲学的にも聞こえるが、たしかにこれまで過ぎ越してきた日々を思うに論文でも散文でも、あるいは大工仕事や絵でも何でもいいが、何か機会が与えられないと何もしなかったよなあとという自戒もあり、特にコロナ以降はきっかけらしきものがあつたら気持ち奮い立たせて無理やり立ち向かうことを自分に課している。今度は「昭和百年」がお題だという…。

我々当時の学年は昭和29年、30年生まれでいわゆるポスト団塊世代にあたり、昨年から今年にかけて「古希」を迎えた。十代後半、さかり生意気だった頃が1970年前後で、その頃は団塊世代が残した60年安保、70年安保の空気がまだ満ちていて、ロックやフォークの黎明期、そしてアングラ、カウンターカルチュアの時代でもあり、「Don't Trust Over 30（30歳以上は大人と妥協しているから信じるな!）」というのが合言葉だった。

しかし、昨年、中学の同級会でもひとしきり話題になったが、当時はまさか自分が70歳を迎えるなんて想像すらしたことすらなく、まして大学を卒業した頃はこっちがまだ若いこともあるし、何せ当時は55歳、60歳で定年を迎える時代だったから、正直言うとなんていへばものすごく高齢に見え、現場に出始めると、その年代の患者さんの中には一種「悟り」の境地に



老いてもボケてもぼけの花のように咲き誇りたい（八郎潟町4月24日）

達しているように見える方々も少なくないように思えた。でも、何と云うことだろう、実際に自分がその年になってみると頭の中は成熟どころかちつとも変わらないことに気付きがつかりする。考えてみると、当時、カウンターカルチュアの旗手だったBeatlesやRolling Stones、Bob Dylanだってもう80超えるかという年齢だが、相変わらず同じようなスタイルでしかも同じ歌を歌って頑張っている。あえて言うが、多分、人間はいくつになっても「老成」

なんてしないのだ。Dylanに至っては「My Back Pages」で「but I was so much older then, I'm younger than that now (あの頃の僕より今の方がずっと若いさ)」って歌ってた。

最近、つくづく思うが、きっと、80になっても90になっても人間には変わらない部分があるんだろう、だからこそ、高齢者に対する「年寄り扱い」は時に暴力にもなりうるのだ。医療、福祉に携わる者はとりわけ注意が必要なのだと思う。



イエローストーン公園の オオカミ100年

湖東老健・湖東快晴クリニック(五城目町)

斎藤 晴 樹

クマ被害が問題となっているが、今年のお話「昭和百年」を振り返る動きがテレビ等で特集され、会報のテーマにもなったようだ。

個人的には、クマと、100年前に米国で絶滅したオオカミに対する、人間の扱いの違いが気になっていた。

令和5年7月に専門家委員会で、クマの年間捕獲数の上限を、「有害駆除」は制限しない、

と、80になっても90になっても人間には変わらない部分があるんだろう、だからこそ、高齢者に対する「年寄り扱い」は時に暴力にもなりうるのだ。医療、福祉に携わる者はとりわけ注意が必要なのだと思う。

との条件付きでおよそ800頭と決めた。星崎会長(秋田県立大教授)は「生息数を考える」と、捕りすぎだという意見は出ず、クマが減りすぎる状況ではないという見通しが立てられた」と述べた。結果、5年の秋田県は被害(70名)と捕獲数ともに全国最多で、県内のツキノワグマ推定4400頭の半数、2183頭が捕殺され、新聞は「クマ被害と動物保護との葛藤

で、確実な被害防止対策が求められる」と報道した。

一方、英語教材を聞いている、ある題材が気になった。イエローストーンのオオカミ絶滅で生態系が崩れ、オオカミを再導入して環境を復元する試みの文章であった。

「オオカミ再導入」はくり返し雑誌やテレビで報道されて広く知られており、教材では問題点を二つ挙げていた。一つは人々の注意を他の重要な環境問題からそらす。二つ目は専門家が現実を説明できない場合、人々の信用を失う危険性。平易な生態回復の説明とマスコミ報道で、再導入は注目と称賛を浴びたが、エルク(ヘラジカ)減少の原因はグリズリーが53%、オオカミ関係が13%と否定的な意見も紹介していた。

実際、立命館大の桜井氏は「エルク増減には、気候、餌など様々な要因が影響し、一概にオオカミの効果とは言えない」、ユタ州立大のマクナルティ氏

は「全てをオオカミに帰するのは非現実的」、コロラド州立大のホップス氏は「重要な生物はビーバー」と述べ、オオカミだけではなく他の影響もあるのか、議論は現在も続いている。世界初の国立公園に指定されたイエローストーンは1900年初頭、草食動物を減少させるオオカミの駆除を開始。100年前の26年に終了し、オオカミは絶滅した。

その後何が起きたか? オオカミの絶滅でエルク等の草食動物が激増し、樹木の皮を食べ尽くし、ついに食料不足に陥って森が壊れ、食物連鎖が崩れて生態系が乱れた。公園は自然生態系内のオオカミの重要性に気づき、「補償基金(畜産被害の補助)」など周到な準備の下、95年から2年間で31頭のオオカミをカナダから輸入、公園内に放した。

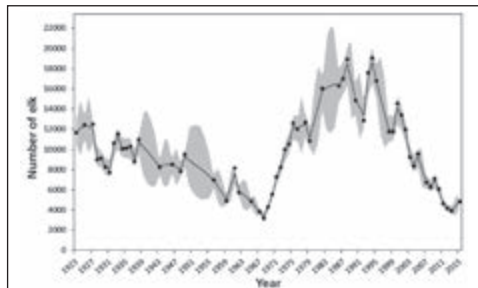
その後、エルク等の草食動物がオオカミに捕食され個体数が戻り、荒地のポプラやヤナギも

戻り、数を減らしたコヨーテに捕食されていたノネズミやノウサギ、これらを捕食していたキツネやアナグマ等も戻り、更に、ポプラの皮を食べるビーバーは大幅に増加し、ビーバーのダムのおかげで、カワウソ、水鳥、魚等も増えたという。70年間成功しなかった生態系の安定化を30数頭のオオカミが行った訳で、全ての生き物に関係する「生物多様性」を象徴している。

生物多様性の維持に頂点捕食者の役割は大きく、「捕食者なき世界」では急速で広範な絶滅が進み、生態系は単純になるといわれていたのだ。陸上ではオオカミ・ライオン等の肉食獣、海ではシャチが頂点捕食者の代表で、生態系のピラミッドに安定を与える栄養カスケードの起点になるという（71年ジェームズ・エステス）。オオカミはその代表的な存在であった。

再導入後から現在までは「イエローストーンのオオカミ現状報告2024」で知ることがで

きる。再導入後、オオカミの行動は予測どおり、約10頭ずつ16の群れに分かれ、各群れが平均1日1頭のエルクを倒す。90年代に2万頭まで増加したエルクは、95年から減少、現在は4000〜5000頭に収まっているという（表）。



表：イエローストーンのエルクの増減
(<https://www.wolfandforest.com/who-speaker-for-wolf/> オオカミ再導入とは/)

※5月22日は国際生物多様性の日。国連が生物多様性の問題に関する普及と啓発を目的として定めた国際デーです。



グリーンランドでシロクマを捕獲する

―令和に記す平成の思い出―

老人保健施設 くらかけの里（湯上市）

妹尾 春樹

大学院で肝星細胞（ビタミンAを貯蔵し、コラーゲンを産生する）の研究を始め、これまで続けてきました（文献1）。そ

ビタミンA中毒であることをオスロ大学の生理学教授であったコーレ・ロダールが発見したこと。

のご縁で昭和62年8月から64（平成元年）年7月までノルウェーオスロ大学医学部の栄養学教室に留学しました。

ロダール先生から北極圏動物の研究についてお話を伺ったことがありますが（著者が先生から頂いた論文別刷―文献2を持っている）。

1 北極探検隊員がシロクマな

どの臓器を食べて意識障害や頭痛、皮膚の落屑を生じて死にいたる例もあったこと。

2 イヌイットは先祖からのタブーで決してシロクマの臓器を自分たちも食べないし、犬にも与えないこと。

3 シロクマ臓器の毒性が急性



コーレ・ロダール先生（右）とルーネ・ブロムホフ博士（後に教授）と共に。オスロ大学のキャンパスで

第2次世界大戦の始まる前のこと、ノルウェーのミンク飼育会社から裁判所に訴えが提出されました。飼っていたミンクが多数死んでしまった。自分たちが餌を購入している会社の飼料のなかに毒が入っていたのではないか。その飼料会社を疑い、訴えるものでした。

そこで裁判所はロダール教授に相談しました。教授は、餌のなかに北極圏動物の内臓が入っていたことから、それに含まれるビタミンAがミンクに急性中



夏の空から眺めたグリーンランド東岸

毒を引き起こしたのではないかと推測しました。そこで、自ら船のなかに実験室をしつらえてグリーンランド方面に赴き、さまざまな動物のビタミンAを定量してみました。その結果ホッキョクグマやアザラシの肝臓には大量のビタミンAが含まれることを発見し、犬を並べておいてシロクマの肝臓を与えると、一定の量以上を与えられた個体はビタミンAの急性中毒に罹ったそうです。



グリーンランドの海岸でシロクマの肝臓ブロックに電頭用固定液を注入している筆者

教授は第2次世界大戦が終わるまでドイツ軍に占領されていた

た母国ノルウェーに帰ることができず、ドイツ敗戦後によりやくパラスシュートで降下して自宅に帰ったそうです。

平成が始まった年に私は日本に帰国し、平成6年に秋田大学にようんでいただきました。そこでオスロ大学の仲間と北極圏の共同研究を始めました。スピッツベルゲンやグリーンランドでシロクマをはじめアザラシやホッキョクキツネを捕獲して肝星細胞を調べ、大量のビタミンAが貯蔵されていることを発見しました(文献3)。また、この研究チームで福島原発事故の半年後に北極圏の動物や植物の放射能汚染を調べることもできました(文献4)。

現在シロクマは絶滅危惧種に指定され一切捕獲できません。今年(昭和100年)で、昭和200年にもシロクマもヒトも恙無いことを願います。

文献1) 妹尾春樹、目崎喜弘

(2025) ビタミンA貯蔵細胞(肝星細胞)の発見、再発見、現在、ビタミン99, 55-87

文献2) Rodahl K (1949) Vitamin sources in Arctic regions. Norsk polarinstitutt skrifter 91, 1-64

文献3) Senoo H, Imai K, Mezaki Y, Miura M, Morii M, Fujiwara M, Blomhoff R (2012) Accumulation of vitamin A in the hepatic stellate cell of arctic top predators. Anat Rec 295, 1660-1668

文献4) Mezaki Y, Kato S, Nishikawa, O, Takashima I, Tsubokura M, Minowa H, Asakura T, Matsuura T, Senoo H (2019) Measurements of radiocesium in animals, plants and fungi in Svalbard after the Fukushima Daiichi nuclear power plant disaster. Helvion 5, e03051, <https://doi.org/10.1016/j.helvion.2019.e03051>



潮目が変わるとき

ハートインクリニック（潟上市）

佐々木 康雄

降る雪や明治は遠くなりにつけり―明治34年生まれの中村草田男が昭和6（1931）年に詠んだ。明治維新から80年後である。尊王攘夷・佐幕開国論が渦巻く明治維新を経てわが先人たちは欧米に追い付き追い越せとよく働いた。

昭和43（1968）年は「明治百年」で秋田県では石井敏の『大いなる秋田』が全県一斉に初演された。本荘高校2年のブラバン部員だった私は第3楽章の合唱「秀麗無比なる」でサックスを吹きながら目がうるんだ。本番で初めて合唱部とフル競演し圧倒されたのである。その大いなる秋田の大潟村では昭和42年に入植、46年に減反政策が始まった。学園紛争が内

ゲバへ変容した頃に私も大学生となり、高度経済成長の波に乗ってゆるゆる卒業し医師になつて帰郷。昭和60年200円だった1ドルは3年後120円台になった。バブルの始まりである。角館病院に勤務していた昭和64（1988）年1月7日、昭和天皇崩御。

この日を待ち構えていた角館の写真家・千葉克介氏は街に出て撮影を始めた。日本写真家協会が全国の会員に働きかけた「昭和最後の日」企画である。世は自粛ムード、TVは広告も忘れ天皇特集。レンタルビデオ店で働く友は「売り上げが普段の3倍。店長が寿司を食わしてくれた」と喜び、数日後、秋田大学精神科の新年会があった。



ジョン、チコ、たまに床屋へ行け！

睡眠学レジェンド教授は「天皇が死にました。私の若い時代を暗くした男であります。ハッハハ」と乾杯の挨拶をされた。遡る昭和62年9月22日が天皇の手術だった。脾臓がんだったが慢性脾炎と公表された。執刀医の森岡恭彦先生と麻酔の沼田克雄先生は母校の恩師、術介助は秋田出身の美人看護婦さんだった。陛下は86歳。天命と考え治療に消極的な意見もあった。玉体にメスを入れ一般人の血液を輸血するのである。右翼

が動き、十二指腸の部位も文字も知らない記者らの誤解だらけの記事にも恩師は苦勞した。平成。膨らみ切った昭和名残のバブルは平成3年頃から潮目が変わる。「株はまた上がる」と気を強くし大けがをした人々が続出。2007（昭和72年）年のリーマンショックで日本経済も深手を負い、それまで稀だった残業・休出が普通になり、公務員・民間人を問わず働き方のブラック化が始まってそのま

ま昭和百年2025年に至る。中央公論の日本の歴史『よみがえる日本』を著した蠟山政道（ろうやま）は概ね次のように指摘する。戦前の日本は現人神を戴く権威国家で軍部・政党・財閥といった一般国民から遠い封建的エリートによって支配されていた。昭和20年の終戦でひっくり返ったが、明治の人々同様先人らはよく励み30年代には産業・技術水準が向上、競争力がつき輸出が増え貿易収支は黒字、各家庭に

電化製品が普及し50年代にはスキー場などレジャー産業が賑わいバーの女は格蘭の香水『夜間飛行』で客をたぶらかし同じ

手口で県を騙しサンチャゴ・デ・コンポステラへ巡礼の道を行く自治医大卒もいた。「バーの女」以降は蠟山と無関係。

たはぶれせむとや

介護老人保健施設

ほのぼの苑（湯上市）

小林 顕

遊びをせむとや生まれけむ
戯れせむとや生まれけむ
遊ぶ子供の声聞けば

我が身さへこそ揺るるれ

（『梁塵秘抄』より）

今から約100年前、戦前から戦中にかけて活躍した「^{あいまつ}鰐光」という画家がおりました。その画家の名を冠した「鰐光賞」という美術賞を私は昨年、東京で開催された第88回自由美術展で受賞しました。こういう全国レベルの賞を、私のような初老の医者がもらうことは通常あり得ないことです。

以前、鰐光の代表作『眼のあ

る風景』を、皇居のお堀端にある東京国立近代美術館で見たことがありました。荒野を背景に峻立する異形の岩塊が描かれ、その中央付近の暗がりにはひっそりと美しい一つの眼が虚空を見つめております。画家の魂がひしひしと伝わってくる絵でした。鰐光は1907年に広島で生まれた画家です。25年に上京し太平洋画会研究所に学び、「池袋モンパルナス」といわれる、新進の画家が多く住む界隈で独自の画風を追求しました。支那事変の翌年の38年に描いた絵が『眼のある風景』でした。

鰐光は44年に応召し大陸へ渡

り、そのまま46年1月、上海郊外の病院でマラリアとアメーバ赤痢で戦病死しました。享年39歳でした。鰐光の遺族の元には彼が使っていた飯盒だけが帰りました。死の前年、鰐光の故郷には原爆が投下され、故郷にあった作品の多くが焼失しました。戦争に翻弄された壮絶な人生でした。

さて、鰐光賞を設けた自由美術協会とはいかなる美術団体なのでしょう。官展（帝展）と違う在野の美術団体である自由美術協会は37年に青年画家であった長谷川三郎、浜口陽三、山口薫といった画家が創立しました。旧勢力の頑迷な抵抗と無理解のために、その成長と統合とを拒まれていた新時代の画家たちの結束を目的として作られた前衛美術団体でした。鰐光は39年の第3回自由美術協会展に出品しております。鰐光は伝統に迎合せず反骨の精神をもって新しい芸術を模索していた青年画家の一人でした。

鰐光の仲間たちは、鰐光が戦死した時、彼の早い死を深く悼みました。彼らは鰐光の没後20年の66年に、この天才画家を顕彰するため自由美術展に新たに「鰐光賞」設けたのでした。作家の魂が画面からあふれ出るような優れた作品に与えられる賞です。

さて、一流の画家というのは、一枚の絵を見せられた時、描き手の技量のみならず、品性、果ては人生まで瞬時にして見通すものです。昨年の自由美術展で私の絵を審査された重鎮の方々が、果たしてどこまで私の人生を見抜いたか分かりませ



鰐光賞受賞作『たはぶれせむとや』第88回自由美術展会場にてミズ・テツオ画伯（右）と記念撮影

んが、審査会場の模様を想像しますと、「小林という男が描いた『たはぶれせむとや』（写真）は、不気味で陰鬱な絵である。しかしながら一筋の光が画面の奥に見て取れる。この男は鬚光

と同じような壮絶な人生を生きているのではないだろうか。鬚光賞はこの男だ」ということになったのでしょうか。有難くもあり、そしてまた、哀しくもあり、でございます。



昭和百年、いつの間に

たむら船越クリニツク（男鹿市）

田村 俊子

最近テレビやあちこちで「昭和百年」の単語を目にすることが増えました。明治元年は西暦1868年ですから、昭和生まれの私のなかでは〇〇百年といえぱずと明治百年でした。それが、え？「昭和百年」？まじか…。そして気が付けば昭和レトロ、などすっかり昭和は懐かしむ遠い昔扱い、になっていたのです。

思えば東京オリンピックは記憶に残る年齢ではありませんで

したが、大阪万博は自分では行かないまでもうつすらと映像として記憶に残っており、両方とも生きているうちに2巡目がめぐってきました。そしてテレビでは昭和、平成、令和の世代間格差（？）を強調した番組を目にすることが最近急に増えてきて、令和世代にとっては昭和生まれはすっかり昔の人扱いなのね、と実感するようになりました。

私はちょうど昭和と平成の境目に大学卒業でしたから、その



千葉克介作品集から

後のデジタル、ITの進化をはじめ、これほど目まぐるしく世の中が大きく変わるとは想像もできませんでした。それこそスマホひとつとっても子供たちはなんなく使いこなしているものを、おっかなびつくり最低限のものしか手をださないため世の中についていくのが大変です。アナログ世代としてはもしもスマホを紛失したらどうする？とかセキュリティに穴があつたら、とか日々びくびくしてしまふのです。車も昭和の学生時代は当然エンジンはガソリンのみでエアコンのない車がそう珍しくはなかったものが、先日自分の車を換えたときはシフトレバー自体がないことに驚愕しました。子供のころのSFの未来都市に描かれた空飛ぶ車も大阪

万博では登場したようですし、無人の自動運転のタクシーもアメリカでは実用化されている、との映像をみてはため息をつくばかりです。

思えば昭和真つ只中だった自分の子供時代、学生時代は情報も少ない分、今よりもっとゆつたり過ごしていたような気がします。世の中も単純に将来は今より良くなることを信じて疑わない空気が流れていて、20代のころに自分の将来や老後の不安など考えたこともありませんでした。今より格段に不便だったかもしれないませんが、あの「のーてんき」な時代に若かったころを過ごせたのはそれはそれで良かったと思ったりするのです。

昭和の感覚はもう時代に即さない忌むべきものとして扱われることが多い側面はあり、時代に合わせてアップデイトしながらこれからの令和の時代についていかなければ、と残りの人生、気を引き締めていこうと思います。

会長レター

32

令和はどんな時代に なるのでしょうか

佐々木医院（潟上市）

佐々木 範 明



弥生3月は、天候が落ち着かなかったのですが、4月になって急に春めいて、梅も杏も桜も慌ただしく一斉に開花、一気に満開。今年の元木山の桜トネルは綺麗でした。と思ったら、連休前に雷や急な豪雨、霰（あられ）まで降ってきて、肌寒い日が続いています。米不足が報じられ、今年は張り切って稲作に励もうとしている農家の方たちも種蒔きのタイミングが難しく困っているのではないのでしょうか。

新しい県知事と秋田市長が決まりました。どちらの選挙も接戦となり、当落の結果が出るのは夜半になると皆様もそう思っていたのではないのでしょうか。

夜8時、選挙速報が始まったと同時にどちらも当選確実が報じられビックリでした。各地で首長のパワハラが問題となり、行政が停滞している地域もあります。今回若返った新知事と新市長にはある程度長く、スキャンダル等なく、秋田の未来を希望に満ちた方向へ邁進させてもらいたいと思います。

選挙が近くなると、秋田県が抱える問題点が報じられます。3月22日には、平成の大合併以降の人口減少が旧町村ごとに示されています。潟上市ですと、旧昭和町と旧飯田川町は、いずれもこの20年で20%以上の人口減でした。旧昭和町に初めて道路信号機が設置されたのは

大久保駅前の十字路です。私が保育園年長の時で、友達から駅前に信号ができたぞ、見に行こうと言われて、勇んで見に行つたのを今でも覚えています。その後、鉄筋コンクリート4階建ての菅与組の社屋が建ち、昭和町はこれから発展していくんだなあと少年心に感じたのですが、その頃が人口のピークだったというのが現状です。

3月29日に「医師の偏在」に関する社説が掲載されました。都市部には医師が多く地方では不足しています。医師の充足度目安となる、都道府県別偏在指標によると秋田県は下から7番目の水準です。そして、二次医療圏別の2040年時点の診療所医師数は、承継や新たな開業がなければ、県内3医療圏、すべてで半分になる可能性があるという報告です。今それでも何とか地方の医療が回っているのは、一部の医師の使命感による頑張りのお陰といったところが現状です。国や自治体も総合対策として、例えば医師過剰地域

での開業を制限する動きや、医療機関の減少が人口減少よりも早い地域では医師の手当を増額するなど対策を考えているようですが始まったばかりで、結果が見えてくるのはまだ先です。新しい知事や秋田市長にはこうした面にも目を向けて、人口は減っても秋田の医療は安心だと皆さんが感じられる秋田県にしてみたいと切望します。

さて、当家の白柴ケンシン、冬太り・中年太りで、獣医さんから減量指示です。食事の量を減らしたせいか食べ終わってもご飯皿をいつまでも舐めています。かわいそうだが、ケンシン、我慢だ。



『新春のまなざし』 ケンシン隠れ飼主作の絵画

理事会

4月15日(火) 19時
ブルーメッセ昭和

秋田県から要請のあった認知症早期対応体制整備促進事業について。難聴高齢者の早期発見・早期介入・受診勧奨が新たに追加され、認知機能および聴力簡易検査の集検実施。県はタブレット使用を考えている由。

患者ハラスメント、医療機関における粗暴な人間への対応。職員を恫喝、不当な要求、怒鳴る暴力をふるうなどの場合、帰って下さいといつても従わなければ「不退去罪」、モノを投げつけたら「器物破損罪」「暴行罪」、金を出せといったら「脅迫罪」に相当。決して挑発に乗らず、挑発せずポリスへ通報。某病院では院内放送で「〇〇部署でコードホワイト! コードホワイト発生!」と繰り返し全職員が集まる。これで抑止効果があったという。

かかりつけ医機能報告制度。かかりつけ医になるには研修を受け証明書必要。座学と実地が必須、それ以外に行政等の委員や嘱託、障害者や介護認定審査会、学校医、死体検案、高齢者

運転免許に関する診断書作成、高齢者・障害者施設への対応、予防接種等々様々な職務を果たしている。各々5点となり必要な最低10点を軽く上回る。強制的な制度ではない。

災害時の各医師の安否およびその周辺の状況確認システム。当医師会で会員50名50台分を導入すると医師会全体で負担は月1万円。導入を検討。

定例総会は6月7日(土)午後5時ブルーメッセ昭和にて。



男鹿潟上南秋医師会

生涯教育講座

「糖尿病治療薬の臨床的効果と今後の展望」



秋田厚生医療センター
糖尿病・代謝内科

診療部長 下斗米 孝之 先生

日時▶令和7年2月20日
場所▶ZOOMを介したオンライン講演会

SGLT-2阻害薬の10年の歩み

2014年に発売された当初、この薬の適応は肥満の糖尿病だった。肥満の方には食事・運動療法を数か月指導してみるのが、実際にやせる方はいない。そういう方にSGLT-2阻害薬を投与すると8割くらいの方でHbA1cが下がって体重も減る。

糖を尿に捨てると食欲が増す方がいる。こういう方にGLP-1受容体作動薬を併用するとGLP-1受容体作動薬で中枢性に食欲が抑制されて併用効果が期待される。

SGLT-2阻害薬は、糖尿病性慢性腎臓病において、ステージの初期では肥満の是正、血糖のコントロール、血圧・脂

質を含むメタボリックな因子の改善に使われ、ある程度腎症が進んだ状況ではそれらに加えてeGFR低下抑制効果を期待して使われ、ネフローゼに至った場合は浮腫のコントロールにも使われる。透析導入になった時点でSGLT-2阻害薬は中止される。

イメグリミンの使い方

イメグリミンは、膵β細胞におけるグルコース濃度依存的なインスリン分泌を促す膵作用と、肝臓・骨格筋での糖代謝を改善する膵外作用（糖新生抑制・糖取り込み能改善）という2つのメカニズムで血糖降下を示す。

肝糖新生抑制効果はイメグリミンよりメトホルミンの方が強い。一方、イメグリミンは血糖依存性にインスリン分泌を促進し、血糖降下作用はDPP-4阻害薬と同程度で、効果はDPP-4阻害薬との併用で増強する。インスリン抵抗性改善よりは血糖依存性インスリン分泌の

方が強い。効果は用量依存性で、副作用の胃腸障害はメトホルミンと同程度だが、乳酸アシドーシスを起こしにくい。HbA1cが高いと効きやすいが、罹病期間が長かったり肥満があったりすると効きにくい。

週1回の持効性インスリンの登場

高齢化社会に伴い高齢者でインスリン導入が必要な方は徐々に増えてきているが、毎日持効型のインスリンを打つのが難しい方が少なからずいる。2025年1月30日に週1回の基礎インスリン製剤が登場したことで高齢化社会での治療の選択肢の増加に繋がる。

1回打つと最大血中濃度は16時間、半減期は8・6日、週1回同じ量で注射すると約1か月で定常状態に到達する。12月1日から長期処方が可能になる。

経口糖尿病薬（DPP-4阻害薬、α-GI、グリニド、メトホルミン）と持効型インスリン1日1回注射の併用療法で治療していた方は、新世代の併用

療法として、経口糖尿病薬のメトホルミンをイメグリミンに置き換えることでシックデイの乳酸アシドーシスを予防すること

が出来、1日1回の持効型インスリンを週1回の注射剤に変更することで指導・管理が簡便になると考えられる。

「慢性肝疾患診療の現状」



秋田大学大学院 消化器内科学講座
准教授 後藤 隆 先生

肝硬変・肝細胞癌の疫学

2018年～2021年の全国統計で、新規に肝硬変になった例の成因では、それ以前に比べてC型肝炎が激減し、アルコール性肝炎やNASHが増加傾向にある。肝癌合併肝硬変でもC型肝炎は激減しているがまだ1番はC型肝炎で、以下、アルコール性肝炎、NASH、B型肝炎が続いている。

肝癌の死亡数は少し減少傾向

日時▼令和7年3月13日
場所▼ブルーメッセあきた

にあるが、肝癌の5年相対生存率は40%くらいと低い。B型肝炎、C型肝炎ともに検査を受けていない潜在キャリア、検査を受けて陽性だが受診していない未受診キャリアが相当数いる。これらの人たちをいかにきちんと治療に結び付けていくかが、B型肝炎、C型肝炎を減らすことになり、ひいては肝硬変・肝癌を減らすことに繋がっていくと考えられる。

B型慢性肝疾患

2016年からユニバーサルワクチンといって0歳児でみんなB型肝炎ワクチンを打つことになった。B型肝炎の感染経路としては、基本的には慢性B型肝炎は垂直感染、すなわち母子感染がほとんどである。母子感染に関しても1986年に母子感染予防法が出来て、母親がB型肝炎であれば生まれてくる子供にすぐグロブリン、ワクチンをうつことで母子感染を予防できるようなった。母子感染予



後藤先生を囲んで

防とユニバーサルワクチンによって今後は慢性B型肝炎のキャリアは激減してくることが期待されている。

B型肝炎の治療は、現在ほとんど内服薬である核酸アナログによる治療である。核酸アナログの継続投与でHBV DNAがコントロールされ、累積肝発がん率を減らすことが出来る。ただし、定期的な検査や内服薬継続は必要である。

C型慢性肝疾患

C型肝炎の治療は当初、インターフェロンでの治療だったが、副作用が強いわりにウイルス消失率は低かった。その後、インターフェロンと内服薬の併用療法を経て、現在では内服薬のみの治療が主流で、100%近くのウイルス消失率を得ている。また、副作用が少なく、非代償性肝硬変にも使うことが出来る。服薬が出来て薬の管理が出来れば、年齢に関係なく治療することが重要と考える。

脂肪性肝疾患

これまでの分類では脂肪性肝疾患は、アルコール性肝疾患と非アルコール性肝疾患に分けられていた。非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）の大部分が非アルコール性脂肪肝（NASH）で、一部が進行性のもので非アルコール性脂肪肝炎

（NASH）に分類される。

脂肪性肝疾患は、非侵襲的に肝硬変を測定することによりNASHを囲い込むことが可能である。食事、運動等の生活習慣の改善とともに、合併症、特に糖尿病のコントロールが重要である。

「小児アトピー性皮膚炎治療と食物アレルギーの発症予防」



ちば小児科アレルギークリニック（秋田市広面）

院長 千葉 剛 史 先生

日時▼令和7年4月17日
場所▼ZOOMを介したオンライン講演会

アトピー性皮膚炎の診断基準には様々な診断基準があるが、代表的なものに日本皮膚科学会の診断基準がある。①掻痒、②特徴的な皮疹と分布、③慢性・反復性経過、の3つの条件が揃えばアトピー性皮膚炎と診断で

きるとされている。乳児では2か月以上、その他では6か月以上を慢性とされているが、乳児の場合は、早期に診断・治療を始めないと食物アレルギーを発症するリスクが上がってしまうため、期間の要件がない他の診



3月の川治温泉(栃木県)

断基準を使って早期に治療介入している。

アトピー性皮膚炎の治療の3本柱は、①皮膚を清潔にするスキンケア、②軟膏塗布で炎症を抑え正常なバリア機能を戻す薬物療法、③外からの刺激を減らす環境整備、である。治療のゴールは、毎日肌を洗い保湿すればステロイドを使わなくても湿疹が出来ない状態と考えている。寛解導入は当たり前で、そこから続けていくのが治療であると説明している。

ステロイドと保湿剤のみでコントロールが出来れば良いが、そうではない症例は多く、ステロイド以外の外用薬を使い分け

る必要性が高い。ジファミラストをはじめとした非ステロイドの新規外用剤はバリア機能を保持するため、コントロールにおいて有用と考える。ジファミラストも生後3か月以降から使用可能であるため乳幼児期のコントロール不良例には有用と考える。

なぜ乳幼児期のアトピー性皮膚炎を厳格に治療していく必要があるかというと、その後の食物アレルギーの発症にアトピー性皮膚炎が大きく関連している、アトピー性皮膚炎の寛解・維持が、食物アレルギーの予防・治療にも大きく関与するためである。

「モイゼルトを上手に使いこなすー非ステロイド外用薬の中でモイゼルトを選択するメリットー」



せんのは皮膚科アレルギークリニック(秋田市牛島)

院長 千葉 貴 人 先生

日時▶令和7年4月17日
場所▶ZOOMを介したオンライン講演会

モイゼルト軟膏の特徴としては、モイゼルトはデルゴシチニブやタクロリムスと同程度の効果が期待される。

有害事象に関してもモイゼルトはデルゴシチニブと同程度で、プラセボと有意差がない傾

と比較して皮疹面積に応じて塗布可能で、副作用の懸念が小さい可能性がある。ただし、妊娠時は使用できないので注意が必要である。

モイゼルト軟膏の注意点としては、薬価が高いため、年齢が上がってきて体表面積が大きくなってくると使いにくい。また、デルゴシチニブと比較して軟膏の伸びが悪い。ステロイドに比較して外用の反応が遅いため、患者さんの自己中断に繋がりがやすい。

以上の特徴を踏まえながら、モイゼルト軟膏を組み合わせることでステロイド外用寛解後のプロアクティブ療法に応用出来、全身外用の使用は再燃抑制になる可能性がある。



吉田記者

新入会員

杉山病院着任・医師会入会のごあいさつ

杉山病院（潟上市）

面川 歩

この度、潟上市にあります特定医療法人仁政会杉山病院に勤務することとなりました^{おもかわ}面川歩と申します。今年2月に着任し、男鹿潟上南秋医師会に所属

させていただくことになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は秋田大学医学部を卒業後、秋田大学病院で初期研修を修了。その後、秋田大学の血液・腎臓・膠原病内科学講座に所属し、腎疾患・膠原病を中心として臨床・研究に携わってきました。在籍中に学位も取得させていただき、基礎と臨床の両面から疾患の理解を深める機会を得ました。医師としての姿勢や考え方の基盤は、ここでの経験を

通じて培われたと考えております。

その後、秋田大学医学部の総合診療・検査診断学講座に所属させていただきました。そこではさまざまな症状を呈する患者さんを全人的に診察し、疾患のみならず個人的な背景や状況を含めて総合的に診るという視点の重要性を学びました。また、感染症診療や大学病院での感染制御の現場に携わり、より実践的な知見を積み重ねることができました。

直近では、大仙市の協和病院で一般内科を中心に、高齢の患者さんや慢性疾患の患者さんの療養・ケアに取り組んできました。現在杉山病院では、主に療

養病棟の患者さんの総合的なケアにあたると共に、外来などを通じて地域医療にも関わっていただく予定です。

入院中の患者さんには日常的なQOLが保てない方が多くいらつしやいます。特に療養病棟では患者さんがご自分の状態を表現することが難しいことも多く、そのような患者さんに対し

ては、丁寧な診察を通して本人と家族とのコミュニケーションをより良くすることが大切だと思います。診療方針や経過について、ご本人やご家族の皆さんにわかりやすく納得のいく形で伝えることは、私がこれまで大切にしてきた姿勢の一つです。今後杉山病院において、より丁寧な診療を実践してまいりたいと考えております。

私自身は小学生の時から秋田市で育ちましたが、男鹿、潟上、南秋地域はすぐ隣ということもあり、通勤や移動の途中で通過することはあっても、その土地にじっくりと目を向ける機会はあまりありませんでした。男鹿はよく訪れましたが、潟上・南秋の景色は身近なだけに意識することは少なかったかもしれません。先般は、秋田市ではあまり意識することのなかった太平山とその周囲の山々が雪を冠し、平野の向こうに遠く大きく美しく見えることに驚きまし



天王グリーンランドの池と桜

た。身近な風景の新たな一面に
気付かされる日々です。今回の
勤務を機に日々車を走らせる中
で、この地域の景色や移ろう季
節を見ることを楽しみにしてい
ます。私の趣味はドライブです
が、この地域の美しさを日常の

中で再発見できるのではないかと
期待しています。
今後、医師会の先生方と連携
を取りながら、地域の一員とし
て誠実に職務にあたってまいり
ます。どうぞよろしくお願い申
し上げます。

新入会員



礼次郎参上！

喉から尻へ…

男鹿みなと市民病院（男鹿市）

齊藤 礼次郎

4月から男鹿みなと市民病院
外科にお世話になっております
齊藤礼次郎と申します。男鹿潟
上南秋医師会の先生方には旧知
の先生も多く、前任の秋田厚生
医療センター時代から大変お世
話になっておりましたが、今後
はより近くで働かせていただき
ますので、ご指導のほどよろし
くお願いいたします。

出身は横手市ですが、卒業し

た横手北小学校、鳳中学校とも
既に統廃合で無くなつてしま
悲しい限りです。横手美入野高
校を経て、昭和の終わり頃に秋
田大学医学部を卒業いたしました。
その後、阿保教授（今年の
2月にお亡くなりになりました）
が主宰する秋田大学第二外
科に入局し、主に食道・肺など
の胸部外科手術に従事しており
ました。医局卒業後は市立酒田

病院（現日本海病院）、平鹿総
合病院、秋田厚生医療センター
と北上して勤務してきました
が、この春に秋田県厚生連を定
年退職となり、下間前院長、木
村院長のご高配でさらに北の男
鹿みなと市民病院に赴任させて
いただきました。

専門は上部消化管を中心とし
た消化器外科ですが、喉からお
尻までの消化管に加え、甲状腺
や呼吸器、乳腺など、ほとんどの
疾患・手術を経験してきました
ので、ご相談・ご活用いただ
ければ幸いです。また、主に癌



礼次郎先生とよく似たエジプト美
女（同エジプト展）

患者さんの緩和ケアも大事にし
ており、平鹿総合病院での緩和
ケアチームの立ち上げから始ま
り、その後も継続して携わって
きましたので、この領域でもお
役に立てればと思っています。

趣味としてはJ A厚生連時代
より家庭菜園にはまっております、
買うよりかなり高い野菜を多品
種作っております。今は広めの
市民菜園を借りて、主にYou
Tubeを先生にやっています
がまだまだ初心者で、良き師匠
を求めています。また、ゴルフ
も大好きですが、何年やっても
全くうまくならず才能のなさ
を痛感しています。それでも下
手の横好きで続けていますので機
会がありましたらお声がけくだ
さい。

まだまだ不慣れで、右も左も
わからない状態ですが、男鹿潟
上南秋地域住民の皆様の健康に
少しでもお役に立ちますよう努
めさせていただきますので、何
卒よろしくお願いいたします。



私のおすすめ

A day in my Life

～二流の人～

(齊藤崇著)

ハートインクリニック (潟上市)

佐々木 康 雄

齊藤崇先生が今年のエイプリルフールに上梓した著書はサブタイトル「二流の人」からして4月バカであった。万事がこの調子で話は弾む。

中学2年で歌を書きバンドを結成、ロック歌手で物書きの早川義夫に心酔し上京して演奏活動に入るも業界のデタラメさが嫌になって帰郷、難病と闘う母の姿から医学へ舵を切った。文章の語り口に飾り気がなく

音楽家らしいリズム感で時々自らを「ばかだね」と突き放す。この冷静な姿勢は初期臨床研修医制度から医療の現状にまで及ぶ。医療人のプロフェッショナルとは、どんな行動が期待されているかを考え、プロのように振る舞うこと、その存在感ではないかという。

医師としての心構えを語る医学生必読の書、日野原重明訳ウイリアム・オスラー著『平静の心』は、読まずともせめて本棚に立ておけといい、ハリソン内科学書からは、患者は人間であり恐怖や希望を持ち苦痛の除去や助力、安心を求めている、昨今の診断とガイドラインだけではいけないと説く。

秋田大学医学部で平成13年7月15日に6年生を対象にOSCEオスキーを初実施した。事前高校同級で第3内科の今井裕一助教授から私は依頼を受け劇団シアター・ル・フォコンブルの富橋信孝代表に協力を求め

た。齊藤先生も立ち会った抱腹絶倒の次第は当会報36号に記事あり(H13/8/20)。

秋田組合総合病院(現・秋厚センター)の研修医教育と総合診療医養成は、医師急減で存続の危機にあった湖東病院への救援医師派遣および地域卒卒と義務年限終了後の定着率が低い自治医大卒のためだったという。

欧米の総合医1に対し専門医1/2の比率に対し日本は総合医3%弱に過ぎず、昔の万能型内科医は専門分化して医師偏在問題につながっている。

体操部主将、音楽、臨床研究と教育、執筆と幅広く活動し、「米国の研究室はシステムと雰囲気

が日本とまるで違う」と若者に留学を勧め、医師は仕事そのものに教育の側面を持つと力説。専門病院と総合病院について、専門病院は専門以外患者の診療と経営赤字の弱点

を抱え、総合病院は高齢多疾患の急増により担当選択が難しく「うちじゃ内科」しようが内科「しかた内科」が氾濫している由。

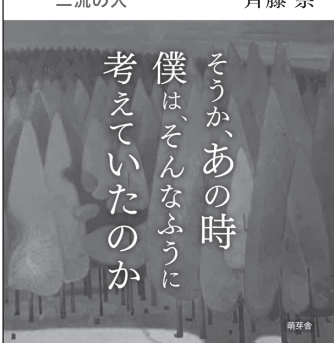
メモ類による日常の心象を記す後半の「花のような一瞬」はアフォリズムである。「役所の定期異動は壮大な無駄」等々ユーモラスな話題に事欠かない。

旧秋田組合病院を臨床研修病院へ飛躍させ研修医増に尽力した功績を自慢もせず笑わせる辛口は的を射ており、痛快愉快明快と3拍子揃った怪著だ。そうか、あの時、齊藤君はそんなふうに考えていたのか。眠れぬ夜の相棒にぜひどうぞ。

A day in my Life

— 二流の人 —

齊藤 崇



そうか、あの時
僕は、そんなふうに
考えていたのか

ワンポイント アドバイザー ③9

おらほの先生から一言



なんぼか心配だんす…

質問

医師の処方せんがいらない医薬品の利用、薬の飲み忘れを防ぐ方法、患者は薬剤師にもっと医療相談を、といった新聞記事を見ました。また、医療デジタル化に金がかかり小さな薬局は経営が厳しい、薬剤不足もまだ続くともあり、今後の医療はどうなっていくのでしょうか。

ご指南役

佐野薬局五城目店薬剤師

菅原 佑里 先生

和知 光 先生



菅原先生(左) 和知先生

全国の調剤薬局の数がコンビニエンスストアの数よりも多いというのには有名な話です。飽和状態となっている調剤薬局業界に対する医療費削減の圧力は強まるばかり、経営環境は今後さらに厳しくなると予想されています。

2012年に6年制の薬剤師が誕生し、13年がたった今、M&Aが進み経営が難しくなった個人薬局は廃業に追い込まれるなど淘汰されていく時代となりました。薬局業界は今、大きな変革の時を迎えています。

医療費抑制の施策の1つであ

るジェネリック医薬品の推進は、昨今の薬剤不足にも影響が大きく一筋縄ではいきません。「薬局なのに、薬がない」。数年で解決されると言われた流通不良の問題は現在も解決されることなく続いています。

中でも在宅医療や健康サポート、災害時対応など、地域住民の健康維持のために薬局に求められるサービスは多様化しており、調剤薬局の活用に焦点が当たることが増えて来ました。

社会ではSNSの普及とデジタル化が急激に進み、バズったインフルエンサーが影響力を持ち、テレビに出る世界線になりましたが、医療業界にもDX化の波が訪れています。オンライン診療や電子処方せん、オンライン服薬指導が普及し、好きな時間、好きな場所で診察を受け、薬局に行かずとも薬が自宅に届く。「いまどき世代」としてはこれが当たり前になる時代もそう遠くないかもしれません。

一方で地方での医師不足は加速、少子高齢化が進み、医療資源が限られている中で、医療を必要とする患者さんの数はどんどん増えています。医師の働き方改革も論点となっている今、コンビニより多い薬局は医療相談を身近に行える場としての可能性を秘めているのではないのでしょうか。

薬剤師にできること、その職能の幅が広がれば、医師はより高度な医療のために時間を割けるようになります。実際、薬局で予防接種が受けられたり、処方権をもつ薬剤師がいたり、医療へのファーストアクセスとして薬局が活用されている国もあります。薬局を窓口にも職種で連携を図っていくことで、結果的に患者さんが受けられる医療の質の向上につながるのではないかと考えています。

アナログからデジタルへ。過渡期である今、様々な課題はあれど利便性を追求した未来に向かっていくことは想像に難くあ

りません。次々生み出され、進化していくあらゆるシステムに使われることなく、使いこなしていくことが不可欠でしょう。

そして「お薬お渡し所」から「お薬相談所」へ。薬を渡すだけ、の薬局には価値がありません。まさに薬局としての生き残りをかけたサバイバルレースの最中なのかもしれません。

AIには生み出せない、人と人との温かさや笑顔を生み出せる薬局として、潮流だけにとらわれず、今、目の前にいる患者さんとの関わりを大切に、精進して行きたいと日々感じています。



オンライン服薬指導の様子

ワンポイント

アドバイス ④

おらほの先生から一言



ゆりかごからの歯科予防

質問

ある小説の主人公が「歯の手入れはフロスとうがいだけで充分、歯磨きは必要ない」というのです。ホント？ 現在は治療より歯石除去など予防歯科の時代という話も耳にします。現状を教えてください。

ご指南役

わかみ歯科クリニック（男鹿市）

小玉 尚伸 先生



男鹿市旧若美町で予防歯科を開業している小玉尚伸です。

「お尻だって洗ってほしい」というTOTOのウオッシュレットのCMがありました。みなさんはお尻を洗うことはなくても紙では必ず拭くと思います。おなじ穴ですが、食べ物の入口のお口と出口のお尻の穴ではどちらの細菌数が多いでしょうか？ 正解はお口の細菌数が圧倒的に多いのです。

お口の細菌はデンタルプラークバイオフィルムといい、台所や風呂場のヌメリと一緒に機械的にこすらないと取れません（洗口剤では取れない、つまり、うがいでは取れない）。バイオフィルムを取る道具が歯ブラシなわけです。フロスは補助道具といい歯ブラシと併用することが前提の道具です。歯ブラシを使って取れない部分を補助的に除去します。なのでフロスだけではいいというのも間違い。

では、歯ブラシとフロス、どちらを先に？ これはデータが

あって正解はフロスが先。フロスの欠点は使い方の難しさですが、きちんと使えば歯間部の清掃に効果があります。

『予防歯科』—みなさんも耳にしたことがあると思います。「予防歯科って定期的に歯医者に行くことでしょうか？」いやいや違うんですよ。まず、この絵を見てみてください。



何か違和感ありませんか？

多くの方は「先に蛇口を閉めて、流れ出る水を止めないと床を拭く意味がない」と思うのではないのでしょうか？

「痛いところだけ治してほし

予防できる病気です。

い」「このむし歯を治してほしい」「歯石だけとって欲しい」「クリーニングだけで欲しい」と願っている患者様がいらつしや

います。実は「処置だけ」行うということは、水を止めずに床を拭く行為と変わりません。

予防歯科というのは蛇口を閉めることなんです。今までの日

本の歯科医療は早期発見・早期治療でしたが、蛇口を閉めるこ

とを怠っていました。蛇口を閉めない限りむし歯や歯周病の治

療は延々と続きます。「治療したから大丈夫」という方もいま

すが、治療した銀歯や詰め物の寿命は10年以下です。

目が悪くなったから目を取ってこれという人はいないと思

いますが、悪くなった歯を抜いてくれという人は多い。そして抜

歯すると「抜かれた」と歯医者

が恨まれます（抜いてもらったとは言わない・笑）。目も歯も

同じ臓器なのに、歯は軽く考えられていきます。むし歯も歯周病も本来ならなくていい、

ゆりかごから墓場まで」

昭和100年、人生100年

時代、歯科医院は健康な人が定

期的に通える唯一の医療機関で

す。みなさんも『予防』のため

に歯科医院に通ってみません

2000年の卒業旅行

男鹿みなと市民病院（男鹿市）

秋 元 正 年

25年前の3月下旬、筆者は栃

木の大学を卒業する見込みがつ

いたあとに控えた一大イベント

「医師国家試験」を受けて燃え

尽きていた。学生寮で秋田へ帰

る準備をしていたら、石川県出

身の部活のキャプテンが「地元

へ帰る前に金沢へ来てほしい」と

と筆者ら同期で入部した面々に

声をかけた。部活絡みの最後の

イベントと思い、出かけた。

朝、大学近くの駅からその頃

の仲間たちとで電車に乗る。大

か？ 全身の病気の予防にもつながると思いますよ。

ところで、予防歯科で使われ

る「定期検診」「クリーニング」

「メンテナンス」という言葉。

同じようで全く違います。おつ

と字数制限！ この詳しい解説

はまたの機会に。

宮で上越新幹線へ乗り換えて、

越後湯沢から目的地まで直通と

いう電車へ乗り換えた。まだ雪

深い新潟県南部のスキー場や、

波飛沫がそのまま車窓へ入って

きそうな海岸線、黒部連峰を

通っていたようだったが、試験

で燃え尽きていた筆者は爆睡し

ていた。昼前に電車が止まって

目覚めたら、すでに金沢だっ

た。

近江町市場を案内されて寿司

を食い、気づいたら兼六園だっ



兼六園にて

た。土地勘ゼロの筆者はそこでワゴン車に乗せられた見知らぬ場所へ。ある者が「アイマス」と防音用の耳栓があれば、テレビ『電波少年シリーズ』のタレントそのままじゃん」と言うと同人大笑い。着いた先は、キャプテンの実家の町の老舗の温泉宿。そう、これがいわゆる卒業旅行だった。

翌日は酔いが残ったまま朝風呂に浸かり、その後に更に酒を飲んだはずだが、気づいたら夜の金沢駅のホームだった。北陸新幹線について走る計画があることしか知らないころであり、大阪から秋田を通る寝台特急



2010年頃 大阪駅にて筆者撮影

「日本海」の発着アナウンスを聞けたり、筆者の高校時代、奥羽本線の鈍行から眺めていた白いボンネット特急「白鳥」と同じ形式の車両が出入りしていたのを見ることができたりして、秋田と金沢はしばらく列車でつながっていることだけを実感できた。夜行急行（「北陸」だったはず）の座席につき、仲間が調達したビールをおおると、翌朝には栃木にいた。

そのときのキャプテンは、約25年後の3月にまたしても金沢へ来るよう呼び出した。今度は栃木でなく、男鹿から出発した。大学卒業の頃に金沢駅で眺

めていた「日本海」や、「白鳥」のような長距離列車はもはやない。通常業務のあとで翌日中に金沢へ着くために、仙台からの夜行バスでの移動を強いられた。男鹿から秋田へ出て新幹線に乗る必要があったが、東北新幹線での「はやぶさ」「こまち」の連結不良が発覚したせいで時間の計算が狂った。秋田へ出てから高速バスで仙台入り。それから夜行バスで金沢へ直行。朝は金沢駅前のビジネスホテルの大浴場で体を洗う。路線バスで兼六園を歩き、近江町市場で買い物をしたら当時の記憶が少し戻った。そのころ同行した顔ぶれが揃い、昼過ぎから飲み歩いた。ヘロヘロのまま今度は駅前のホテルで一泊。朝には男鹿まで戻る。「白鳥」だったら、乗り換えなしで秋田まで直行できただろうと想像しつつ、乗り換えを強いられながら日本海側を北上。沿線の酒で「飲み鉄」をしても景色を愛でる気分にはなれなかった。



飛行機

佐藤医院（男鹿市）

佐藤 浩 和

昔から飛行機が好きで、三田明の若い翼と言う曲を聞いてはパイロットになりたいと思っていました。また叔父が航空自衛官で、お土産に翼の形をした自衛官のパッチをもらってはパイロットへの夢は益々大きくなっ

ていきました。しかし残念ながら乗り物酔いがひどく早々に断念することになり、もっぱら模型作りに向かいました。

竹ひごでゴム動力の飛行機を作って飛ばしてみたり、雑誌に載っていた設計図をもとにCOM Dee wee 02というとても小さなエンジンをつけたエンテ型フリーフライト機を作ったり、09エンジンのラジコン飛行機を作り、飛ばしては落とし修理して

は飛ばしを繰り返していました。

そのエンテ型機体に影響を受けたのか父親もラジコンを始め大潟村周辺によく飛ばしにいました。この辺りは風が強く朝5時頃出かけます。当時ヘドロを乾燥させるためヨシが密林のように植えられていて高さ2mもありました。その中に墜落すると大変。自分が何処にいるかわからなくなり、ヨシの隙間から見える寒風山を頼りに脱出したものでした。スカイカンガルーというグライダーを飛ばしていたところコントロール不能となり、大潟村から天王町の八竜橋の先の田んぼまで車で追いかけたこともあります。

大学勤務当時は時間を見つけて電動ヘリコプターを飛ばしていました。しかし墜落する毎に修理代が高く、医局での仕事も増え半年で断念しました。

晴れた日は診察室の窓から飛行機雲を見えています。10年以上前に当時担当してくれた旅行好きのMRさんの影響でANAの会員となり、その後いわゆる修行を行いSFC会員となりました。ANAといえば葉加瀬太郎のアナザースカイですが、コロナの時期、YouTubeでよく聴いてまた乗れる日がくることを心待ちにしていました。

コロナ直前の夏、スターライアンスの特典航空券を使って念願のザルツブルク音楽祭に行く機会がありました。スイス航空でチューリッヒを経由しウィーン着の予定。ところがチューリッヒ↓ウィーン間の便が欠航となりそのため成田↓チューリッヒ便は飛ぶもののあなたの座席は自動的にキャンセルされ乗れませんよと。成田まで来た

のに諦めて帰るかと思っていたらオーストリア航空に空席が出てなんとか出発できました。

日本公演を行わないメゾソプラノのバルトリがタイトルロールの「アルチーナ」を鑑賞できました。

ザルツブルクはきれいな街ですが馬糞のにおいが漂っています。苦労したのは食事。朝はホテルのブッフェですが、昼と夜のレストランはオーダーが大変で相手の言うことが分からず通じない。最終的にはよくわからないままイエスと言って予想外の食べ物が出てきてびっくり。帰りはタイ経由で12時間の乗り継ぎ待ち。約10カ所のラウンジをはしごしタイの美味しいマンガーを満喫しました。

健康なうちに世界一周旅行に行き、オペラハウスと美術館を訪ねてみたい。その時はスマホの翻訳アプリを活用してお好みのものをオーダーしよう、と思っています。



みんな嘘の中で暮らしている

大窪胃腸科内科医院（五城目町）

大窪 天三幸

AIの進化でどんどん増えるマイナカード詐欺。終わらないウクライナ戦争。遅すぎた小出しの備蓄米放出で下がない米価。外米の乱入で米価が暴落すれば、農協票が逃げるぜ自民党さん。また解決すればアメリカからの武器を買わなくなる北朝鮮拉致問題。賃上げに絡む製品価格転嫁が招いた物価高騰。政権危機でぶち上げた物価対策とは？物価対策が物価上昇を抑えることならばおかしくないか？

アベノミックスの日銀円安誘導で輸入製品の価格高騰。賃上げは追いつかず国民は困窮。米国は円安日本を恫喝。安倍元総理のポチ日銀総裁も為替対策に失敗し、物価高を招き、無能さをさらけ出した。国民の不幸は相

互関税のトランプでダメ押し。見えない少子化対策。今に世界はインド人、中国人、黒人などで溢れる。確かなことはトランプが世界経済破綻を誘導した今世紀の偉大な人物ということ。しかし異常者には違いない。ロシアの死亡兵士は10万人を超えた。プーチンがやめるといえば終わる戦争だ。トランプの発言で正しいことはひとつだけ、「ウラジミール、バカバカしい戦争は止めろ」。

遅まきながら、先日吉村昭著の『ポーツマス旗』を読んだ。ご存知のように日露戦争後、日本の全権小村寿太郎の話であるが、ロシアと日本が互いの本国とどのように暗号電報解読の情報合戦を繰り広げたかに触れて

いる。現代のデジタル詐欺はこの時すでに始まっている。歴史を勉強していない国会議員には期待できない。

今やAIが加わり、世界経済、戦争情報電波が空を飛び、それをハイエナどもが空中キャッチし、莫大な利益を得ている。たまらね。偽情報は当たり前で、毎日のように金融詐欺事件が報道。政府はただ成り行きをみているだけで打つ手がない。そんな世界で人々が貧乏恐怖にさらされながら暮らしている。楽しいな、楽しいな。お化けにや関税も詐欺も何にもない。√ゲゲゲのゲーツ、みんなで歌おうゲゲゲのゲ。

先日の党首会談。石破総理は野党の質問に、「いま慎重に検討している」の繰り返し。小学校の頃を思い出す。「先生、今考え中です」。国民は餓死してしまうぞい。

話はそれるが、2月の五城目町長選挙で私が後援会長の川村卓氏が落選。千葉裕一先生が応

援した荒川滋氏が当選。千葉先生、おめでとうございます。両候補は秋田南高校出身で私の後輩。さて今回の秋田市長選の穂積氏と沼谷氏も南高校同窓生で沼谷氏が当選。人口減少のなか、これからは楽しみですね。さて野菜の高騰がきっかけではないが、最近カット野菜を買うことが多くなった。患者さんから体重が増えないようにするには何を食えばよいかと聞かれることが多い。間食にお茶とお菓子でなくて、コーヒーとキャベツのサラダはどうでしょう。結構満腹感があり、キャベツは胃の粘膜に良いのです。みなさん、政府やマスコミに騙されず、嘘の世界で頑張りますよ。



井川国花苑の桜とゾウさん

今日の診察室から 62



男鹿みなと市民病院(男鹿市) 加澤 隆康

冠動脈CTははじめました

内科診療において主訴胸痛はなかなか避けられない課題かと思えます。程度も様々であり、緊急治療を要するものから、心因性と考えさせられるものまであり、対応に苦慮するケースも多いかと思えます。当院も虚血性心疾患を診断するツールをこれまで十分に持つておらず高次医療機関へ紹介するしかありませんでしたが、交通手段の乏しい高齢者にはそれすら難しいことも経験されます。そのような中で、非侵襲的に冠動脈を評価する方法として冠動脈CTを当

院で初めて行うことができたためこの場をお借りしてご紹介申し上げますと思います。

当院で想定する冠動脈CTの適応疾患としては「安定」狭心症を疑う症例です。典型的には労作時のみに胸部症状が出るような安定した病態を指しており、胸痛が今なお続いている心筋梗塞例や、軽労作や安静時にも頻回に胸痛が出現する「不安定」な症例は直接高次医療機関へご紹介頂き緊急治療が必要になります。

上記のような「安定」狭心症疑いの症例で以下の①～④を全て満たしていれば当院で冠動脈CTを行っております。①直近の心電図で洞調律(心房細動などの不整脈がない)②β遮断薬や硝酸薬などの薬剤に禁忌やアレルギーがない③3ヵ月以内の血液検査で、腎機能指標であるeGFRが45以上ある(腎不全がない)④13秒程度の息止めができて検査の指示に従える認知機能がある

もし条件に合致する安定狭心症疑いの患者様がいらっしゃい

ましたら私までご紹介を頂け
ますと幸いです。しかし現在の体
制では紹介当日すぐに冠動脈C
Tを撮影することはできない状
況です。一度外来で撮影が可能
か評価し日程などをご相談させ
て頂く形になるので、当日すぐ
に検査できないことを事前にご
説明頂けますと幸いです。また
3ヵ月以内の腎機能が分かる血
液検査データ（可能ならLDL
コレステロールも）と直近の心
電図を添付頂けるとスムーズに
なり患者様の待ち時間が大きく
短縮されるかと思えます。

今後の課題として、安全かつ
効率的な検査プロトコルの確立
や検査時に急変した際の対応、
冠動脈CT撮影中に急いでCT
を撮影したい救急患者が来院し
た場合にどう対応するかなど山
積みであります。限られた時間
や人員の中で、他疾患患者の診
療を犠牲にすることなくどのよ
うに検査メリットを最大化でき
るか、時にはご迷惑をおかけし
ながら今後も模索していくこと
になるかと思えます。

今回の冠動脈CT開始にあ

たっては、高いモチベーション
とともに忙しい中何度も協議を
重ねて準備に尽力頂いた当院放
射線科スタッフたちがあってこ
そのことでありこの場を借りて
改めて感謝申し上げますと思
います。放射線科から、クリニッ
クの先生方におかれましても疑
問点などがあればいつでもご相
談下さいと心強いコメントを頂
きました。今後とも地域全体で
患者様の健康を維持していける
ようご指導を頂ければ幸いです。
次回は日頃お世話になってい
る今野則和先生にお願い致しま
す。



雄物川図書館（横手市）雄物川出身の福岡
之助は1915年に白水社を設立し同社は現在
も出版物をこの図書館に寄贈し続けている

ナイト キャッツ

21万kmの秘密基地

たむら船越クリニック（男鹿市）

田村 広美



車の運転が苦にならない。
一昨日（といっても午前1時
だけ）出発し、昨夜帰って
きた。片道650km、休み休
みで12時間くらい。恐竜博物
館も、出雲大社も車で رفت
た。土曜の午後に出発、東照
宮にお参りして日曜の夕方に
帰ってきたこともあった。5

年が過ぎ20万kmが近くなった
ころからあちこち部品交換が
必要になってきた。
突然だけど昭和の男の子は
秘密兵器、秘密の道具が大好
きだ。牛乳瓶のふたにゴムバ
ンドをつけて割り箸を差し込
み「流星号、応答せよ」とい
うのは誰もがやってみたこと
があるだろう。何でもない普
通のガムを「オキシガムだ」
と叫びながら口に入れ、ブー
メランを振り回す。ブーメラ
ンはマリンだけじゃなく怪獣
王子も使っていたので昭和の
男の子はたぶん全員が持って
いたに違いない。マッハ号の
7つのボタンの仕掛けを全部
言えることが自慢だった。ボ
ンドカーをはじめとするQの
生み出す様々な秘密兵器、ス
マートことエージェント86号
の靴底の電話などスパイの秘
密道具がカッコよかった。あ
る日、教室にスパイ手帳を
持ってきた彼はクラスのス

ターになった（ちなみに彼の家には、レーシングカーやシーモンキー、トランシーバーなどいつも最先端の男の子懂れグッズが備えられていた。そしてなんと5段変速のフラッシュ付きの自転車に乗っていた！）。溶けるメモ用紙を男子は全員羨望のまなざしで見つめていたけど、もったいないからといってついに溶かしてみるのはなかった。イギリスのとある映画会社の地下の秘密基地という設定に違和感はなかったし、そんな風にして育ってきたから、大きくなってからもナイト2000やマシニングZ、サファリの放水車までも受け入れられた。今の連中なら鼻で笑うかもしれないけど。

ということ、僕の車にも様々な秘密兵器が備えられている。懐中電灯やランタン、寝袋、エアーマット、簡易ト

イレは常備。夏には、クーラーバッグに車載用の冷凍冷蔵庫も積んでいる。僕の車には実は網戸もついているけど、この頃の夏は網戸では無理だ。スポッ Tucker クーラーも積んでみたことがあるが、スペースを取るし排気排水が大変だ。一度車の中に水が漏れていたこともあった。小さな電気ポットや簡易的な電子レンジを積んだこともある。冬にはFFヒーターや電気毛布が活躍するし脱出用のチェーン、スコップに加え軽油の携行缶が積まれることも。その時によって積み込むものは変わる。サンダーバード2号のように。

21万kmになった。先日の定期点検では「ブレーキパッドが限界ですね」と言われてしまった。この間も何とか（機械音痴でよくわかっていない）という部品を交換したばかりだけなあ。

次の車にはどんな秘密兵器を備えようか。半分酔っぱらいながら、あれこれ想像するのは楽

しい。秋田のとあるバーのプライベートボトル、グレンアラヒーをもう一杯。プライベートボトルというのは有名なバーや酒屋が樽を直接買い付けボトリングして売り出すもの。秋田にこうしたことができる店があることを嬉しく思う。若いマスターが精力的にモルトを仕入れているのだ。「うちのバー、10周年記念でプライベートボトルを詰めました」連絡がきてすぐに何本か送ってもらった。チビチビ飲んでいたつもりだったが、ついに1本目が空になってしまった。うーん、次はもっともつとチビチビ、だな。

（酔）



雄物川図書館白水社
文庫の一部

編集後記



耳も遠くなったが昭和も遠くなったというテニス友が「難聴の君に耳よりな話がある」とささやいた。「昭和は確かに遠くなったが昭和基地は健在だ。昭和百年より南半球100日クルーズで南極へ行こう。南極だけじゃない」とパンフを出す。ダーウィンのガラパゴス、憧れのブエノスアイレス、サンバのリオ、南アのケープタウン……。落ち着きのない父が百日も船に在るのは無理と娘はせせら笑うが夢は膨む。来年師走の横浜出航を目指す！◆今号にも玉稿多数を賜り会員と協力先生方に衷心より感謝。日本海中部地震でできた校庭の裂け目が余震でビタリと閉じた：信じ難い話だが五城目大洪水にやられた朋紀先生が言うのだからウソではあるまい◆三浦一樹先生は昭和64年以降の無為な30年間が世代を分断した可能性を論じ、国を思う気持ちに言及。対馬先生のいう百年目のマヨネーズは、力士時代の小錦関が大好物と評判だったが、ワラビとの組み合わせはいつからだろう◆ジャッジャッジャー、ジャッジャーをひろ子先生が小泉県医会長と共演か競演か狂演する悪夢を見たい。武蔵先生は歯科百年史を簡潔に語り、「ちづ」歯科の由来を説いて住民の「地図」になりたいたいと素晴らしい◆言語学がライフワークの東先生は、英語に屈し続けてきた日本の昭和百



小玉弘之先生が
旭日小綬章を受章

年を無念の思いで語る。肥田野先生は世代間、民族間格差はあるものの世は便利になり増えた暇をスマホで費やす現状から医療もAIにお任せ時代になるだろうと予測▼ロック歌手だった崇先生に老成はなく、あの頃より今の方がずっと若く、高齢者を年寄り扱いするのとロック調で叫ぶ▼晴樹先生のおオカミ、沖繩でハブ駆除のために導入したマンガースはハブより他の生物を食うばかりで人間の思い通りにならなかった話を思い出す▼平成元年にオスロから帰国した妹尾先生は珍しいビタミンAの毒性について解説。ホッキョクグマやアザラシの肝臓にご注意▼「たはぶれせむとや」で幾光賞の小林先生、おめでとうございます。「この男だな」と審査員たちが決めたのは先生の長年の障害児たちへの



会場のキャッスルホテルは著名人らで賑わう

関与も大きかったと思われる。今後ともご精進を▼俊子先生の言葉通り「将来は今より良くなることを信じて疑わない空気：」が確かに戦後生まれ昭和世代にはあった▼範明会長のご家族の絵に脱帽。ケンシン君もいいモデル犬だ。生涯教育の4名の先生方と、講義をまとめた吉田先生に深く感謝▼新人の面川先生、杉山病院に近い天王グリーンランドでぜひ散歩を。齊藤礼次郎先生の美入野高校は初耳で、横手の人に尋ねたところ横手高校の別称と判明▼佑里先生と光先生は「お薬お渡し所」から「お薬相談所」へ、AIにはない人の温かさや笑顔を生み出せる薬局へ。薬局の現状を丁寧に書いて頂いた▼小玉尚伸先生は「お尻だつて洗って！」と先制パンチを繰り出し予防歯科の懇切丁寧なアドバイス。心から感謝！▼ラガーマンたちは絆が強く、酒はもつと強く、旅の目的も明快な秋元先生。オペラ好きの浩和先生はまたザルツブルク珍道中を楽しんできた。お互い足腰の元気なうち！▼先の五城目町長選挙では医師会分断かと噂



今年もにぎわった井川国花苑

になつていたが、今回は大窪陣営が千葉陣営に屈した。4年後は？▼加澤先生はみなと病院で冠動脈CTを始めた。前々号の親子写真同様、育児にも誠に心強いパパだ。ナイトキャップ酔、昭和男児は種々怪しいアイテムにわくわく。成長後はウイスキーにわくわく。半分酔っ払いの半分が意味不明▼農家が60kg 2万円弱で売った米が備蓄米放出後も5kg 4千円超、茶碗1杯55円。こんな時期に秋田県知事と秋田市長が若返った。画

表紙説明

五月雨の石ヶ戸の瀬(奥入瀬)

千葉 克介(秋田県 角館)
(1946〜2025)



千葉克介氏 1月30日早朝、仕事と人生に厳しく向き合った千葉さんと休息が訪れた。享年78歳。還暦厄払い後の61歳で脳梗塞に倒れ、昏睡から覚めて語った臨死体験は「俺の写真と同じお花畑だった」。

2年後、車いすと長男の助力により小岩井農場の1本桜で復活。73歳時に韓国と秋田市アトリオンで個展、同年「消えた山人」昭和

家がキャンバスに絵を描くように、音楽家が楽譜にオタマジャクシを並べるように知事と市長は自らの才覚と抱負をアキタで表すだろう▼最後に、正和会理事長で前秋田県医師会会長・日本医師会常務理事の小玉弘之先生が旭日小綬章受章、2月22日に秋田キャッスルホテルに250名の来賓を招き叙勲祝賀会が執り行われた。酸素不足に注意し今後もご活躍を▼次号は実りの秋。宜しく。

〈編集長 佐々木康雄〉

の伝統「マタギ」を発売し講演会を行った。

画面に映っている全てにプロは説明責任があるという千葉さんは、マタギ研究など民俗学にも造詣が深かった。著書の文章も鋭く無駄がない。

奥様に先立たれた晩年は親しいのさらに我儘を通した。人生はあざなえる縄の如し「半分正しくて、半分間違

い」の一語に尽きた。

作品も千葉克介という人間という、圧倒的な存在感を放ちながら奥入瀬で輪廻転生へと旅立つ。



ブルーホール個展
(2013年6月 潟上市)

お便りは 〒018-1401

潟上市昭和久保字町後173-42
ハートインクリニック 佐々木 康雄

医師会メールアドレス info@oknmed.jp